



日本のファッションを支える”秋田のアパレル産業展”

# Sew the Future

- 企業紹介
- 製品展示
- ”輝くヒト”紹介
- 機器展示

◆ 副資材展示 [ご来場プレゼント] ボタンや布地、糸などご自由にお持ち帰りいただくことができます。

ボタン



布地



糸



Take Free

※写真はイメージです。実際のものとは異なります。

## ものづくり展示ホール (県庁第二庁舎1階)

観覧無料  
2018.8月1日(水) ▶ 31日(金)

9:00~16:00 ※竿燈まつり期間中は、8月3日(金)、6日(月) 9:00~21:00 (土・日・祝日は休館)  
4日(土)、5日(日) 15:00~21:00

企画展のお問い合わせ・連絡窓口

〒010-8572 秋田県秋田市山王3丁目1番1号  
秋田県 産業労働部 産業政策課  
TEL.018-860-2214



8月は  
中小企業月間です

[事業のご案内①]  
8月1日(水)  
THE KAGAKU ~なぞの浮遊物体を作ろう~  
場所: 秋田県産業技術センター

[事業のご案内②]  
8月28日(火) 13:30~16:00  
あきたスマイルケア食研究会  
講演会 & 会員企業展示 (低栄養予防食品等)  
場所: 秋田県総合食品研究センター

## ものづくり展示ホール 第17回企画展

# Sew the Future ～秋田で輝くヒトと技術～

秋田県内には、全国・世界レベルで評価される優れた製品や技術が多くあり、秋田県庁第二庁舎1階「ものづくり展示ホール」では、さまざまな分野で活躍する「ものづくり企業」の紹介や製品展示を行っています。

展示ホールでは毎年企画展を開催しており、今年のテーマは“<sup>ソウ</sup> <sup>ザ</sup> <sup>フューチャー</sup> Sew the Future ～秋田で輝くヒトと技術～”。県内のアパレル産業にスポットを当てた展示を行います。

県内には繊維産業に携わる企業が多数あり、日本のアパレル業界を下支えする重要な役割を担っています。

服づくりは製造工程が多く、工程数は150～200にも及びます。縫製技術者は各工程に関する専門知識を習得し、素材を知り尽くしたうえで機材を使いこなす技能が必要となります。特に、高品質な製品の製造においては、見た目だけでなく、着心地の良さにつながる縫製や仕上げの細やかさなど、より高度な技術が要求され、多くの工程を経て仕上げられた製品には、着れば着るほど感じられる上質感があると言われています。



本展は、「秋田県アパレル産業振興協議会」のご協力により、高品質なものづくりで高い評価を得ている県内のアパレル産業を紹介するものですが、同会の会員企業で働く従業員の約8割が女性です。見た目では分からない細やかな部分にまで気を配った縫製技術はメーカーや消費者から信頼を得ていますが、それを下支えているのは高い技術力を持つ女性たちです。

会場では、女性ならではの繊細さや感性が感じられる製品の展示や、各企業で活躍する姿を紹介しますので、ぜひ足をお運びくださいますようお願い申し上げます。

### 【秋田県アパレル産業振興協議会のご紹介】

秋田県アパレル産業振興協議会は、急速に進化する技術革新及び産業構造の変化の中で、県内の繊維衣服工業が人材の育成・確保、技術の向上、受注の拡大など、企業の抱える共通の課題に対して、企業間交流及び振興方策等の協議を行い、業界の振興に資することを目的に、昭和61年11月に設立されました。  
平成30年4月1日現在で会員企業は58社となっております。

